

2022 年度産研安全講習会

山中 卓也

計測班

開催日程

日時: 令和 4 年 5 月 20 日(金) 13:15 - 15:15

場所: 大阪大学 産業科学研究所 第一研究棟 F544 (配信), WebEX によるオンライン配信

概要

産業科学研究所では毎年、産研に新たに配属される新入生・教職員およびインキュベーション棟の入居者を対象に、構成員の安全意識向上と環境改善を目的とした産研安全講習会を開催している。本講習会は午前の部と午後の部に分かれており、午前の部はバイオセーフティ講習会、午後の部を安全講習会として実施している。午後の部は技術室が主体で運営しており、ガスボンベや液体窒素、工具の扱い方からネットワーク接続のルールなど、多くの講習を技術職員が行っている (図1)。また、大阪大学の安全衛生管理部に依頼して、阪大全体の安全衛生に関する講習も実施している。

一昨年より新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から Cisco 社の WebEX を用いたオンラインでの開催としており、本年もオンラインでの開催とした。昨年は事前撮影映像をオンライン配信したが、事前撮影・編集の作業量が多くなるとの前任者の話から、当日会場からリアルタイムで配信を行う方式とした。本年の参加者は 34 名であった。

プログラム

■安全衛生管理委員会委員長 挨拶	谷口 正輝
■阪大の安全衛生管理	山口 喜朗(大阪大学 安全衛生管理部)
■研究に関する諸注意	高原 綱吉(技術室)
■産研ネットワーク利用上の注意事項と薬品登録	相原 千尋(技術室)
■ガスの安全な取り扱いと登録	村上 洋輔(技術室)
■電気の取り扱い	福井 宥平(技術室)
■工作機械・工具を安全に使用するために	松下 雄貴(技術室)
■産研の防災管理・新型コロナウイルス対策について	大西 政義(技術室)

アンケート結果

産研講習会に参加の方に毎年アンケートを実施しており、その回答(抜粋)を図 2 に示す。

所感

今回も例年通りバイオセーフティ講習会と共催となったが、日程調整が遅くなってしまい、全体周知が遅れたためか、例年よりも参加人数が減っている (80 名 から 34 名に減少)。今後注意しないといけない。参加申込については、WebEX の開催設定時に参加フォームを作成できるので、別途参加フォームの作成や返信メール等不要となりスムーズに準備できた。アンケートの結果は、概ね肯定的な結果であり、現在の形式で継続していく方向で良いだろう。オンライン開催となって 3 回目となったが、参加者はやはりオンライン開催を望ましいと考えている。参加しやすいのでこの傾向は続くと思われるが、質問等が少なくなってしまうため、なんらかのフォローが必要と考える。

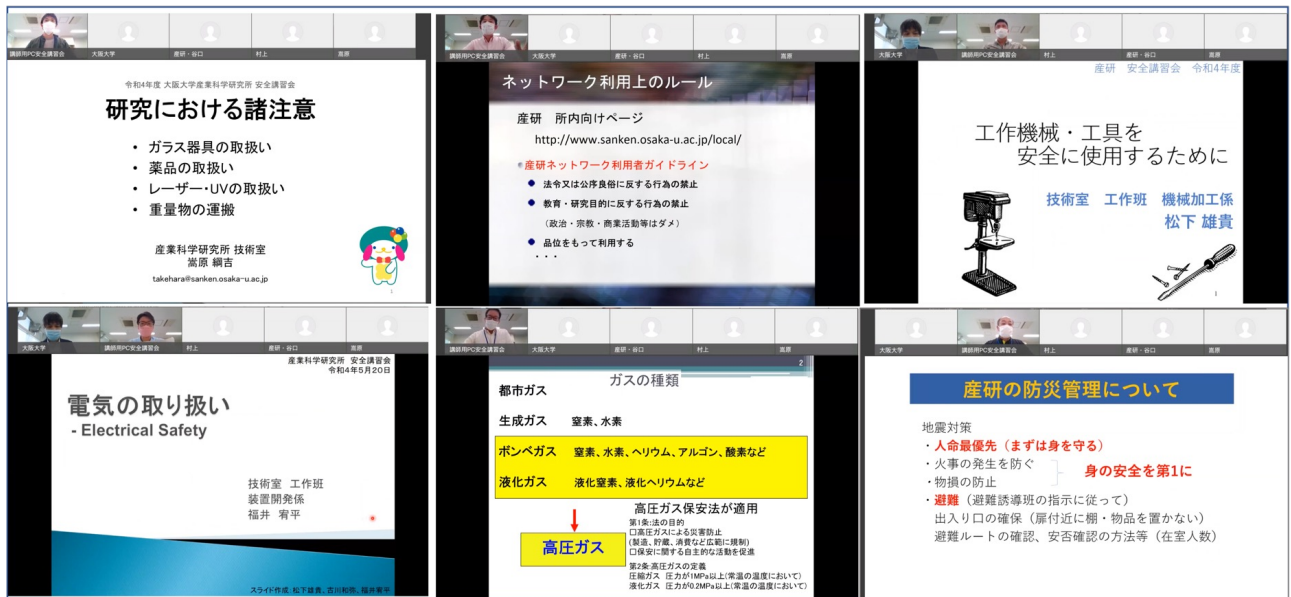


図1 産研安全講習会での各オンライン講習の様子

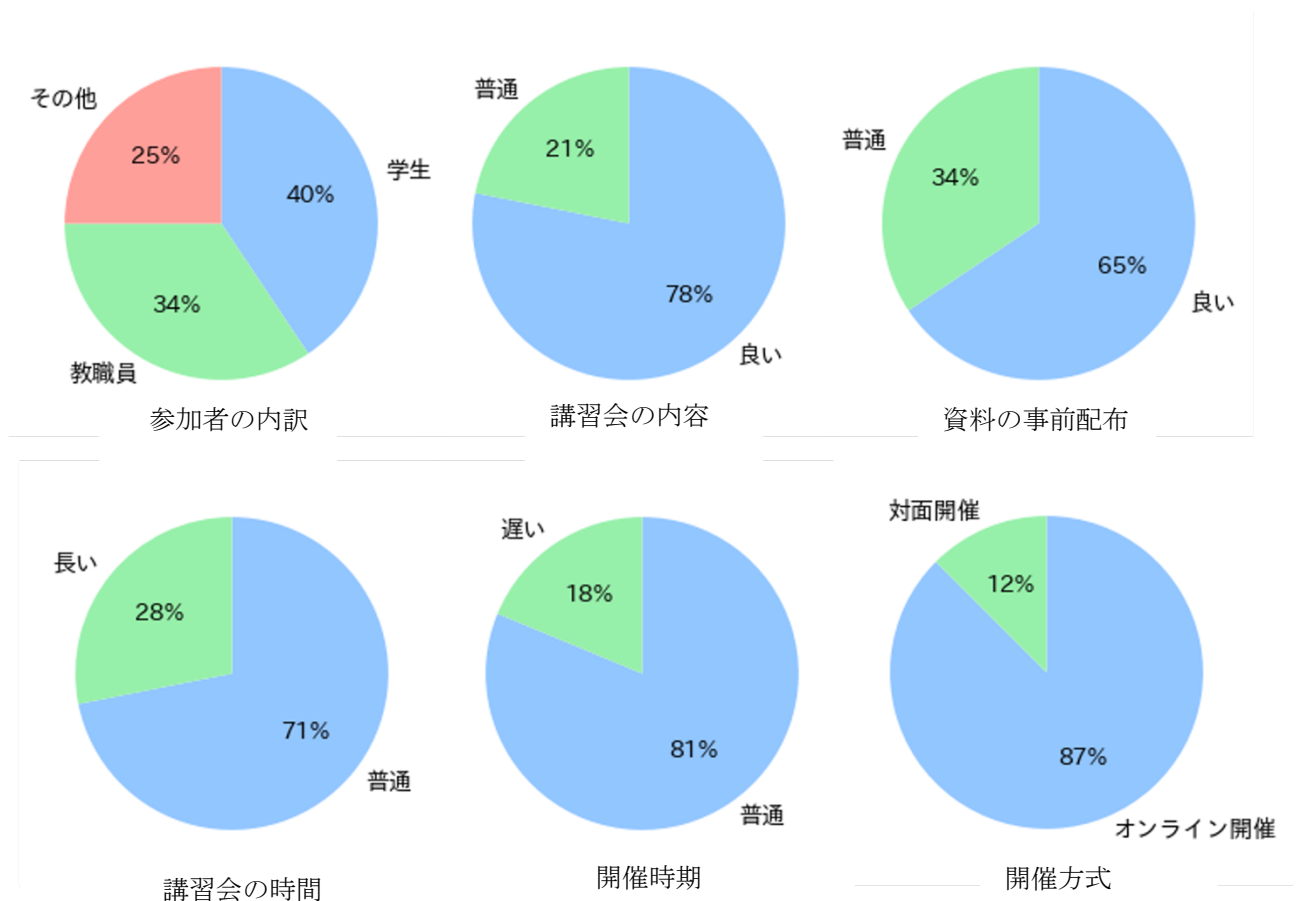


図2 アンケート結果抜粋